

史料紹介

岩見文庫目録 (六)

七、賦政経済 (承前)

- 86 増館組村口別免田畑当御收納目録 天保三
 87 和徳組原ヶ平村御裁田畑高友別帳 正徳三
 88 新町支配田畑取調帳 明治三

89 和徳組原ヶ平村田畑文政四年より諸品減帳

文政九年 庄屋半三郎

90 玄米買入の部

91 全所手形集

92 本郷屋賣上帳

93 木綿古物類

94 上方江戸御友物代并諸色代

95 懐子金給相定御定

96 御信貳^{〔不調〕}御示賦大部調山田登殿へ差上以扣

嘉永六

97 家屋敷賣買額 弘化二

98 金銭上納并渡廉分調 天保七

99 津輕郡三大区一小区初割当調

100 眞那板林米銭元入調

101 佐野殿園申上以扣

102 從京都御下向御入用調勘定方 慶応二

103 臨時諸器物出来 慶応二 大工頭

104 諸器物勘定調 慶応二 大工頭

105 廉分調之内御相当御減而御評議可被仰付調

106 公儀御献上式全

- 107 領内人別及高帳 天保十二
- 108 栢原家代 金請証之事 文政十三
- 109 昨今年出穀高疊 文化十二、十三
- 110 経済録 卷第三
- 111 当御收納米并諸上納通 慶応二
- 112 簿記法 明治初年
- 113 江戸御定用
- 114 本町三國屋喜右工門大阪四軒町油屋文助より
借金出入之儀 = 付喜右工門江戸表江御呼出被
仰付御取扱一件 享和二
- 115 貯蓄初態借之証 藤代村
- 116 金本御蔵米附下ヶ駄賃拂帳二 文政十三
- 117 御膳録御貯租江戸三ヶ年御入用調 嘉永四
- 118 康分調三ヶ年平均帳 嘉永五
- 119 公儀御軍役積之次才
- 120 寛
- 121 田高反別坪切帳 宝暦八
- 122 米穀相場会社創立準備
- 123 当座拂帳
- 124 御用人扶持書
- 125 検見堂
- 126 御借初并御借金調
- 127 永代賣渡証文 十一
- 128 家藏証文一、地行目録四、屋鋪賣買三、借米
証文一、預蓄五、起請文三、
- 129 年賦手形
- 130 賣渡証文 十三
- 131 出立前家来手当寛
- 132 田方証文之事 (割府地元証文)
- 133 御裁米并御家中商人米によらず沖之口出米儀
一件
- 134 賣渡証文 四
- 135 地所賣渡証文 明治十七年
- 136 身云引受証五十九銀行 明治十五
内藤吉郎太、鳴海謙六、工藤主善
- 137 已年收納米取ヶ帳 安永二
- 138 明治初期の衣類物価
- 139 借用伺書 淨心院様より御死去後迄入用金調
- 140 代官書付
- 141 戸田七郎兵衛へ被仰候系々 寛文十

- 142 御傳馬宿錢御定
 143 当御收納米并諸上納錢之通 明治四
 144 当御收納米諸上納通 慶応四
 145 人夫割帳
 146 直段定書 嘉永年間
 147 先納米之記 天保十
 148 富田町抱畑錢納水帳 宝暦八
 149 先納貳拾壹俵六升七合二勺壹 天保十年
 150 萬年鑑
 151 町々出入夫之儀ニ付 文化五
 152 稻作假調査帳 大正十二
 153 提燈直段表 明治三十
 154 受拂帳 安政五
 155 一丁目様無盡二件
 156 金子受拂帳 文政八
 157 御役所田方勘定帳 弘化三
 158 敦賀陸揚御廻米積込一件 慶応二
 159 田畑實地の控
 160 御備金調査
 161 借用中錢之